

2021年 2月3日

株式会社日本政策投資銀行の環境格付において 最高ランクの格付を取得

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 野崎 明）は、このたび、株式会社日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」の評価において、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

今回の格付では、特に以下の点が高く評価されました。

- (1) 非鉄金属の有効活用や材料事業の拡大が長期ビジョン「世界の非鉄リーダー」の実現に向けた重要な成長領域であると位置づけ、廃 LiB からの Cu/Ni/Co 回収技術の事業化に向けた実証試験や低炭素負荷製品の拡大等に注力し、資源確保から高機能材料を一貫して提供できる体制や技術力を競争価値の源泉として、環境課題の解決を通じた持続的な成長に取り組んでいる点
- (2) 鉱山開発等の事業活動により生態系サービスに与える影響や川上企業として要求されるサプライチェーン管理に鑑み、長期ビジョンの基盤となるリスク管理の観点も含めた 11 の重要課題を事業ライフサイクル全体の視点から特定し、「2030 年のありたい姿」や KPI を設定してマネジメントしている点
- (3) CSR7 部会による現場の議論を踏まえて、社長以下事業部門長・本社部室長が参加する CSR 委員会において重要課題やありたい姿に関して議論するとともに、ハンドブックを全従業員へ配布してサステナビリティ経営の意義や計画の浸透を図る等、全社一丸となって取り組みを推進している点

当社グループは今後も、経営理念や経営ビジョンで示される価値観を基盤とし、資源の確保、非鉄金属や機能性材料など高品質な材料の提供を通じ、持続可能な社会形成に貢献してまいります。



以上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 Eメール: smm_koho@smm-g.com